

報道関係各位

2023年9月14日

VLP Therapeutics Japan 株式会社  
一般財団法人阪大微生物病研究会

## VLPT ジャパンと BIKEN 財団、新型コロナ用レプリコン（次世代 mRNA）ワクチン事業提携に向けた基本合意書を締結：今年中の製造販売ライセンス契約を目指して

VLP Therapeutics Japan 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：赤畑渉、以下「VLPT ジャパン」）と一般財団法人阪大微生物病研究会（本部：大阪府吹田市、理事長：米田悦啓、以下「BIKEN 財団」）は9月、VLPT ジャパン保有のレプリコン（次世代 mRNA）技術<sup>1</sup>を用いた新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ワクチンの研究開発・製造販売における事業提携に向けた基本合意書を締結しました。両社は本合意書に基づき、事業提携の諸条件を協議し、2023年12月末までに最終合意に至ることを目指します。現在、両社にて COVID-19 ワクチン販売までの協力体制構築を含め、協議を進めています。

- レプリコン（次世代mRNA）技術：少量の接種で十分な抗体が作られる、次世代型ワクチンの基盤技術。現行の mRNA ワクチン技術と比べて10～100分の1程度の接種量となることから、短期間で日本国内全人口分の製造が可能となることと、副反応が低減されることが期待される。VLPT ジャパン開発のレプリコンワクチン治験結果を示した論文例：[2023/8/16 ニュースリリース \[Cell Reports Medicine\]](#) | [2023/5/19 ニュースリリース \[Nature Communications\]](#)

### ◆ VLPセラピューティクス・ジャパン（VLPTジャパン）について

[<https://vlptherapeutics.co.jp/>]

VLP Therapeutics Japan株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：赤畑渉）は2020年、米国 VLP Therapeutics, Inc.（VLPT）の100%子会社（当時）として設立されました。VLPT ジャパンは2023年現在、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）及び厚生労働省の支援により、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）等に対するワクチンを国内数機関と共同研究開発中です。VLPT（本社：米国メリーランド州、CEO：赤畑渉）は2013年、世界の「満たされていないメディカル・ニーズ」に応え、従来のワクチン療法を一変する革新的な治療法を開発するため、赤畑渉が上野隆司博士、久能祐子博士らと設立しました。2023年現在、がんに対する治療ワクチンと、マラリア、デング熱等感染症に対する予防ワクチンの研究開発を進めています。

### ◆ 一般財団法人阪大微生物病研究会（BIKEN財団）について

[<https://www.biken.or.jp/>]

BIKEN財団は、ワクチンの研究・開発と生産・供給を担う、バイオ・スペシャリティー・ファーマです。1934年の設立以来、社会の要請に応え、数多くの日本初となるワクチンの開発、生産、供給を行うとともに、先進的な臨床検査サービスを提供し、公衆衛生に貢献してまいりました。BIKEN財団はこれからも「優れたワクチンを通じて、世界中の人々の大切な命を守る。」というミッションの下、病の不安から解放された、すこやかな社会をめざし、高度なサイエンスと独自のバイオ技術の進歩を追求し続けます。

#### 【問合せ先】

- VLP Therapeutics Japan 株式会社 国際広報・IR 部      Email：info@vlptherapeutics.co.jp
- 一般財団法人 阪大微生物病研究会 広報室              電話：06-6877-4802